



令和2年 10月号

〒236-0052 横浜市金沢区富岡西1丁目6番1号 TEL045(775)3011

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/koda/>

横浜市立小田小学校

持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals) ～SDGs～

エス ディー ジーズ

副校長 熊谷 真理子

持続可能な開発目標 (SDGs) は、貧困な不平等・格差、気候変動などの様々な問題を根本的に解決することを目指す、世界共通の17の目標です。



今ある資源をすべて使ってしまい未来の人々に何も残さない開発は、持続可能ではありません。持続可能な開発とは、ともに成長し、他者を思いやり、環境を大切にする取り組みです。

2016年から2030年までの15年間、世界中の国々はこのSDGs達成に向けて取り組んでいくこととなります。(私たちが目指す世界 子どものための「持続可能な開発目標 (SDGs)」～2030年までの17の目標～より抜粋)

今年度から小田小学校・中学校は併設型小中一貫校になりました。先日、このSDGsについて、小学校中学校合同で教職員の研修会を行いました。この17の目標の中で何を特に大切にしていきたいか、そしてその目標とどの目標がつながっているか、グループに分かれて話し合ったのです。一番大切にしたい目標で最も多く選ばれたのは、No.17「パートナーシップで目標を達成しよう」でした。また、No.4「質の高い教育をみんなに」を選んでいただいていたグループもありました。最後に各グループの結果を見合って、自分たちの考えと比較し、深めることができました。参加した教職員は、SDGsについて普段考えたことがなかったけれど、この研修を通じて、学校教育は様々なところにつながっていること、小学校と中学校とでは大事にしていることが大きく異なっていた等、様々な気づきがあり、発達段階に応じた支援の大切さを実感することができたと振り返っていました。

横浜市教育委員会では、大きく変化する時代を見据え、今後10年を展望した教育理念や方向性を示す「横浜教育ビジョン2030」を2018年に策定しています。新型コロナウイルス感染症により、教育を取り巻く環境がまさに今、大きく変わろうとしています。インターネット環境の整備やタブレットの配備等、GIGAスクール構想も横浜市では更に具体的な準備が進められています。

「新しい学校の生活様式」を取り入れ、急激な変化にもしなやかに対応しながら、学校自身も持続可能な在り方を模索していきたいと思えます。

～お知らせとお願い～

- ・今年度も教職員の授業力向上のため授業研究会を行います。その際、授業の様子をビデオ・写真撮影いたしますが授業研究以外には用いません。ご承知おきください。
- ・学校納入金(教材費・PTA会費等)の引き落としが10月21日(水)に行われます。後期の6か月分がまとめて引き落とされますので、口座の残高不足にご注意ください。